

# 「健康都市づくり」に AIの活用を！

松井美津子議員



**松井** 青少年がまちづくりに参加の機会を増やすため、若者の政策形成過程への参画について。

**政策課長** 若い世代がまちづくりに参画し、興味や愛着をもっていただけるよう工夫していきたい。若者会議も今後検討のひとつになる。

**松井** 「健康都市づくり」の実現に第4次産業革命、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなど、どう向き合おうか、今後の考えを伺う。



介護ロボット

**政策課長** 産学官民の連携を進めているがIoTやAI時代に適応できる人材育成が重要かと思う。

**松井** 人権週間が始まり、LGBT講演会が開催され、市民アンケートの現状を伺う。

**人権啓発教育課長** LGBTへの偏見、差別は重大な人権問題である。わかりやすく話され、3名の実体験

は参加者の心に深く刻まれた。アンケートは貴重な資料になり、全ての人々が自分らしく生活できる社会をめざし人権啓発に広く取り組む。

**松井** 「多摩市女と男の平等参画を推進する条例」について伺う。

**総務課長** 合志市第3次男女共同参画推進計画の策定の中で推進項目の中に性的マイノリティ関連の項目を盛り込む。

**松井** インフラの老朽化、アセットマネジメントについて。

**上下水道課長** 基本計画見直しにあわせアセットマネジメント策定を進め効率的な資産の運用を考える。

**松井** 民生委員の活動に正しい啓発と検証を。

**福祉課長** 100周年を節目に民生委員の活動を周知していく。

**松井** 書評合戦、「ビプリオバトル」について。

**生涯学習課長** 指定管理制度移行の中で、ビプリオバトルを実践する。

# 公民連携により 財政負担軽減を

澤田 雄一議員



**澤田** 防災に関する出前講座の開催、表示型個別受信機の整備状況は。

**総務部長** 出前講座については熊本地震以降関心の高まりにより、ここ3カ月で4カ所実施。個別受信機については市内各施設89カ所に配備完了。今後も継続的に整備意向を確認し、必要に応じて整備を進める。

**澤田** 公共施設建設・管理は財政に与える影響が大きく関わってくる。手法として公民連携の中のPFIについて国の考え方は。

**政策監** 国は地方行政改革を行っている。歳出の効率化を推進する観点から、民間委託等の業務改革を実施している地方公共団体の経費水準を、地方交付税の基準財政需要額の算定に反映するトップランナー方式の取り組みがうたわれている。民間委託というのはこれから先、老朽化する施設の更新・見直しについては非常に重要な部分になってくる。

**澤田** PFIのメリットは。 **まちづくり対策室長** 大きく3つある。国民に対して低廉かつ良質な公

共サービスが提供されること。公共サービスの提供における行政の関わり方が改革されること。民間事業者を創出することを通じて経済活性化に資することである。

**澤田** 昨年選定された公営住宅に係るPFI導入の今後のスケジュールは。

**都市計画課長** 合生住宅・西沖住宅について、多様な事業者の参入が見込めるとの報告を受けており、まずは可能性調査に取り組んでいく。

**澤田** PFI基本方針の中には20億円以下の事業であっても民間事業者の参入が見込める事業は導入を検討するとなつている。積極的に導入していく方針で考えてよいか。

**政策部長** PFI効果が期待できるものについては導入を検討していく。



合生住宅公民館

# 竹迫地区の 商業集積地は大丈夫？

齋藤 正昭議員



**齋藤** 来年11月開業を目指し、竹迫地区商業集積地約13haの造成が開始されたが、議会への情報はほとんどない。市はインフラ整備にどのくらいの事業費負担を予定しているのか。

**建設課長・上下水道課長** 道路で約1億円、上下水道で約1億5000万円、事業費を見込んでいる。

**齋藤** 市周辺には、ゆめタウンなどの大規模商業施設が乱立しており、また、畜産地帯特有の問題もあり、果たしてうまくいくのかと懸念の声も多い。市も重点土地利用計画に基づく事業と位置づけ、多額の投資を行っている。何としても成功してもらいたい。市として今後どのような側面的支援を考えているのか。

**市長** 事業の成功は市の税収増にもつながる。問題提起があれば、管理組合等と連携・協力しながら対策を考えていきたい。



JT東側大規模商業施設予定地

## 災害時の業務継続計画は

**齋藤** 市は、大地震など市当局が被災し、さまざまな制約を受ける条件下で、非常時の優先業務の実施を定めた市役所の業務継続計画が未策定であるが、この計画に対する認識と今後の策定予定は。

**総務部長** 計画の重要性を認識し、現在、内閣府のガイドラインに沿って準備を進めている。本年度末までには、地域防災計画の見直しと並行して策定を行うよう計画している。

## 郷土愛の醸成について

**齋藤** 合志市総合計画では、「地域の伝統、文化、芸能を知り、学ぶことを通じて市民の郷土愛の醸成に努める」とある。29年度に合志市の歴史、自然、食文化、特産品、人物などを読み込んだ「ふるさとカルタ」を作成してみようか。

**生涯学習課長** 募集方法や小中学生に対する活用方法など研究したい。

# ヴィーブルの 創造的復興を！

坂本 早苗議員



## 学校建設にPFI事業は妥当か？

**坂本** 小・中学校新設に向け平成33年4月開校の計画が進んでいる。PFI（民間資金等活用事業）で実施の意向だが、近隣に実例があるのか。

**まちづくり対策室長** 県内には事例はない。

**坂本** 学校施設を利用して収益事業を導入することについてどう考えているのか。

**まちづくり対策室長** 建設予定地は市街地調整区域なので、商業施設などの収益性の高い事業は考えていないが、公共公益性の高い施設の導入については検討したい。

**坂本** 学校建設は教育委員会が中心で実施するのはないのか。

**教育部長** どんな学校をつくるのかは当然教育委員会が入るが、事業の取り組みについてどういった形がいいのかはまちづくり対策室で行う。

## ヴィーブルの改修費用は？

**坂本** ヴィーブルの改修費用は15億

円から11億円に圧縮できそうとの報告があったが、最終的な合志市の負担額はどの程度になるのか。

**財政課長** 全額災害復旧事業債を利用する予定で、復旧費11億円で計算すると市の負担額は3億3000万円の見込みとなる。

**坂本** 復旧工事のスケジュールは。 **生涯学習課長** 利用希望の高いトレーニングルームや図書館の内装工事から始め、改修が終わった部分から開けたい。

**坂本** 福祉会館の改修に合わせ、図書館を1階に移動できないか。

**生涯学習課長** 今回はできない。 **坂本** 売店、ロビーを一体的に整備してはどうか。

**生涯学習課長** 利用者の利用が図られるよう備品の整備や配置等を検討したい。



総合センター「ヴィーブル」